



2026年5月14日

各位

会社名 オリエンタルチエン工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 杉山 敏之  
(コード番号：6380 東証スタンダード)  
問合せ先 上席執行役員管理部長 林 泰弘  
(TEL 076-276-1155)

### 特別損失の計上、法人税等調整額（益）及び通期業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2026年3月期の連結決算において特別損失及び法人税等調整額（益）を計上するとともに、2026年2月5日に公表しました2026年3月期通期連結業績予想値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

##### 1. 特別損失の計上について

###### (1) のれんの一括償却及び関係会社評価損の計上

当社は2024年6月に全株式取得により連結子会社となった寺田精工株式会社について事業計画の見直しを行った結果、当初想定した収益が見込まれなくなったことから、取得時に計上したのれんの未償却残高について一括償却し、のれん償却額として17,505千円を特別損失に計上いたしました。

上記に関連し、当社単体の2026年3月期個別決算におきまして、関係会社株式評価損として30,977千円を特別損失に計上いたしました。これは、当社が保有する寺田精工株式会社の株式について実質価額の評価を行った結果、同社の株式帳簿価額を実質価額まで減額したものであります。なお、関係会社株式評価損は連結決算上では相殺消去されるため、連結業績への影響はありません。

###### (2) 事業再編に伴う減損損失の計上

当社は、2025年12月18日に公表いたしました「4社間業務提携に関するお知らせ」の業務提携効果を最大化すべく事業再編を検討した結果、スプロケット事業部の廃止及び一部営業所の統廃合を実施したことにより、関連部署に帰属する固定資産の減損損失6,881千円を特別損失に計上いたしました。

## 2. 法人税等調整額（益）の計上について

当社は、現時点での将来の課税所得を見積り、過年度に計上済みの評価損の認容による影響等を踏まえ繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、当第4四半期連結会計期間に法人税等調整額（益）48,142千円を計上いたしました。また、2026年3月期連結会計年度における法人税等調整額の計上額は△41,652千円となりました。

## 3. 2026年3月期通期連結業績予想値と実績値の差異

（2025年4月1日～2026年3月31日）

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益	連 結 経 常 利 益	親会社に帰属する 当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 4,052	百万円 55	百万円 13	百万円 144	円 銭 101.65
今回発表予想（B）	4,110	15	△17	126	90.27
増減額（B-A）	58	△39	△31	△17	11.38
増減率（%）	1.4	△71.1	—	△12.1	
（参考）前期実績 （2025年3月期）	4,055	142	145	100	72.4

## 4. 差異の理由

売上高については概ね計画通りに推移し、前回発表予想及び前年実績を僅かに上回る増収となりましたが、利益面につきましては、部門統廃合等に係る販売管理コストや販売終了製品の廃棄等により営業利益以下の利益指標が予想を下回りました。

当期は物価上昇の影響により前年同期比で大幅な減益となったものの、2025年9月より実施した価格転嫁により上半期時点の営業損失を黒字化することに成功いたしました。今後も適正利益を確保する体制構築を図ってまいります。

なお、期末配当につきましては、2025年5月12日に公表しました1株当たり15.00円から修正はありません。

以 上